

審査基準・配点

審査の項目	審査の視点	配点
基本的な考え方	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本業務の目的を理解したうえでの提案がなされているか</li> <li>・本事業期間を通じて一体的で効果的な提案となっているか</li> <li>・県産農産物等に関する基本的な知識(最盛期、特徴、国内シェア、輸出に係る検疫要件等)を理解したうえでの提案となっているか</li> </ul>	15点
マレーシアにおける取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>・別添仕様書第2の業務内容に沿い、ターゲットやタイミング、取組内容が効果的で、今後当国における県産農産物等の輸出拡大が期待される企画となっているか</li> <li>・現実的であり実現可能な企画となっているか</li> <li>・現地レストラン、レストラン関係バイヤー又は流通関係者等とのネットワークがあり、今後の取引につながる可能性を感じる提案となっているか</li> </ul>	45点
シンガポールにおける取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>・別添仕様書第2の業務内容に沿い、ターゲットやタイミング、取組内容が効果的で、今後当国における県産農産物等の輸出拡大が期待される企画となっているか</li> <li>・現実的であり実現可能な企画となっているか</li> <li>・現地量販店又は流通関係者等とのネットワークがあり、今後の取引につながる可能性を感じる提案となっているか</li> </ul>	30点
タイにおける取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>・別添仕様書第2の業務内容に沿い、ターゲットやタイミング、取組内容が効果的で、今後当国における県産農産物等の輸出拡大が期待される企画となっているか</li> <li>・現実的であり実現可能な企画となっているか</li> <li>・食品関係バイヤー又は流通関係者等とのネットワークがあり、今後の取引につながる可能性を感じる提案となっているか</li> </ul>	15点
実施体制	<ul style="list-style-type: none"> <li>・マレーシア、シンガポール、タイの各国及び日本側との連絡・調整において、柔軟かつ迅速・円滑に業務を遂行できる体制が確保されているか</li> <li>・過去に同様の実績があるなど、本業務に係る基本的な能力を有しているか</li> </ul>	15点
経費見積もり	<ul style="list-style-type: none"> <li>・予算の範囲内であり、積算内訳及び根拠が明確に示されているか</li> <li>・工夫により、費用対効果が高い提案となっているか</li> </ul>	10点
合計(各委員)		130点